

留意事項

※車両には、試験の都合上、バッテリー上がりを防ぐため、充電器を接続しています。

問題1

- ① 試験は着席した状態で行うこと。
- ② 正常時のドア・ミラーの自動格納機能は、格納スイッチが開の状態リモコン・キーにて施錠したときに、ボデー・ECUがドア・ミラー・オープン・リレーとドア・ミラー・クローズ・リレーのコイルを通電状態にしてドア・ミラーを格納させる。
- ③ リモコン操作時のブザー音は、試験の都合上、停止させています。

問2

- ① 電圧測定は、チェック・ボックスに設けた指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ 測定は、電圧レンジのみを用いること。
- ④ 試験の都合上、自動格納非作動時の端子電圧は問題用紙の表で判断すること。（実際の電圧は異なる場合があります。）

留意事項

問題2

- ① 試験は着席した状態で行うこと。
- ② ライティング・スイッチの操作は試験委員が行うので、必要に応じて指示すること。

問2，問3

- ① 電圧測定は，チェック・ボックスに設けた指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と，回路図内の番号は，同じです。
- ③ 測定は，電圧レンジのみを用いること。

問3 番号灯及び配線を延長しているので，机上でコネクタの抜き差しをすること。

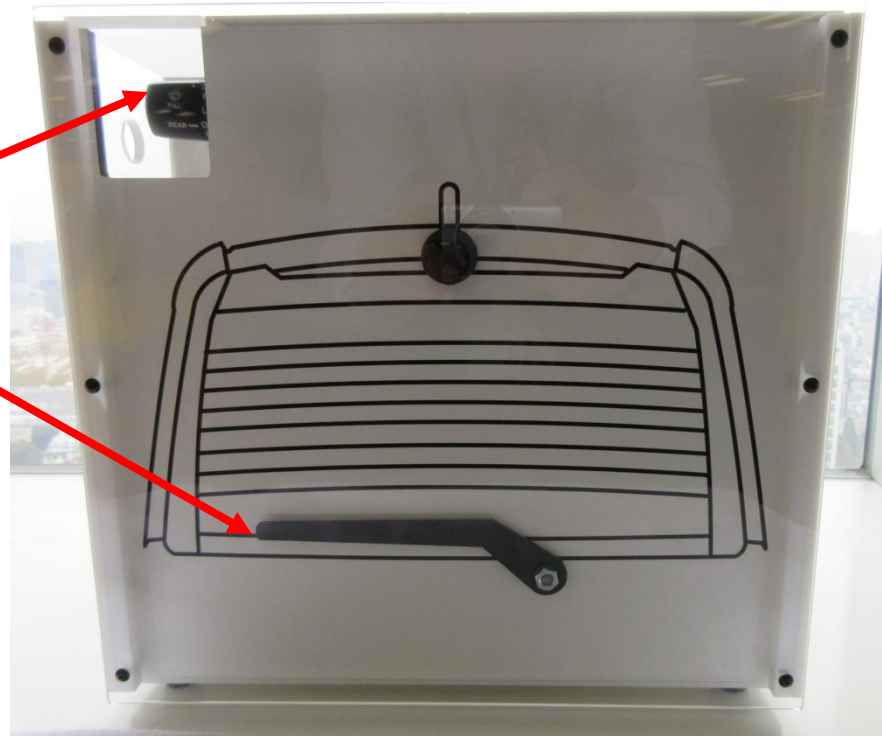
留意事項

問題3

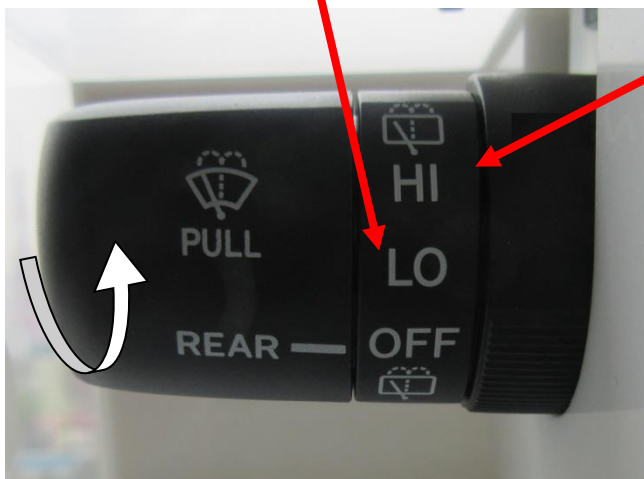
- ① 試験は着席した状態で行うこと。
- ② リヤ・ワイパ・シミュレータ(実物写真)は下図のとおりである。

ワイパ・スイッチ

ワイパ・アームの
規定停止位置



- ③ 正常時は、LOは間欠作動(約12秒間隔)し、HIは連続作動する。



※ウォッシャは作動させないこと。

留意事項

問題3

問2

- ① 電圧測定は、チェック・ボックスに設けた指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ 測定は、電圧レンジのみを用いること。
- ④ 測定端子番号8, 9, 11, 12の測定値は、ワイパ・アームが規定停止位置以外の箇所を読み取ること。

留意事項

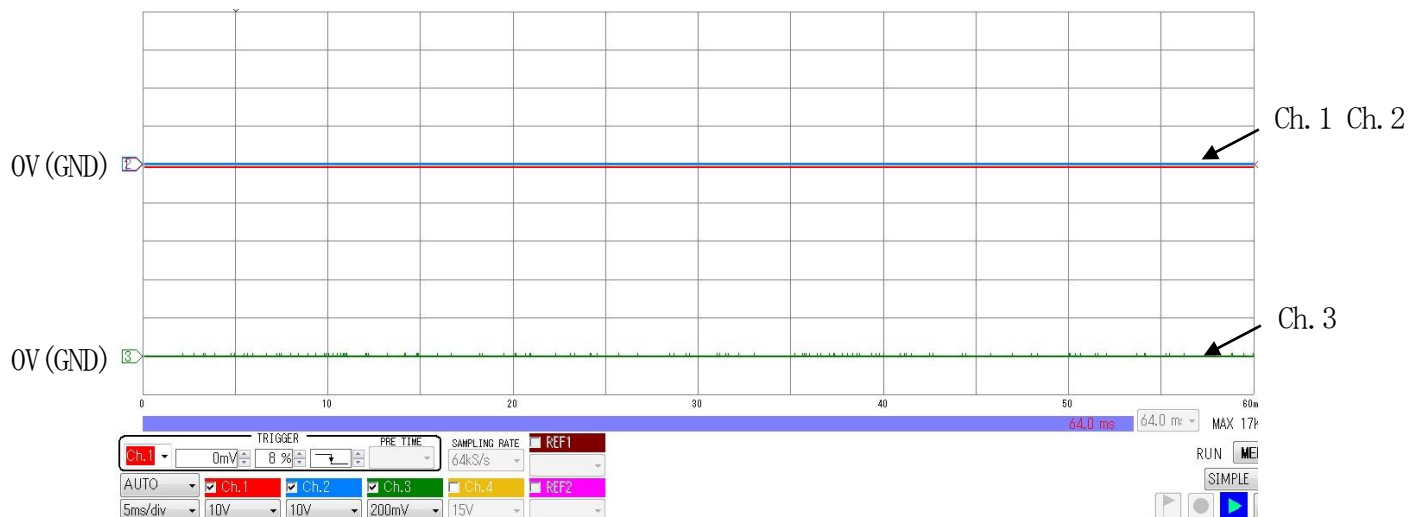
問題4

試験は着席した状態で行うこと。

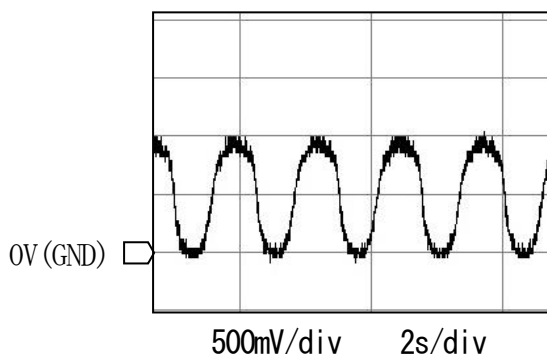
問1

- ① 測定は、チェック・ボックスで指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ トリガーは自動でかかるため、オシロスコープ（ノートパソコン）の操作はしないこと。
- ④ V/DIV は 10V（Ch.3 は 200mV），TIME/DIV は 5ms，プローブは×1 です。
- ⑤ マイナス・プローブは測定端子 60 に接続済みです。

・オシロスコープの設定状態（波形は 0V 一定時のものです。）



⑥ 《O₂センサ基準電圧波形》



台上のオシロスコープは 200mV/div, 5ms/div に固定されているため、左図の波形を参考に判断すること。

信号波形は、0V⇔1V 間で変化する。